

基本情報

問1 あなたがお住まいの住所の郵便番号を記入してください。(数字を記入)

問2 お子様に通っている中学校を選んでください。

- (1) 篠津中学校 (2) 菁莪中学校 (3) 南中学校 (4) 白岡中学校

問3 お子様の学年を選んでください。中学生の兄弟姉妹がいる場合は一番下のお子様の学年を選んでください。以降のお子様に関する質問は、選ばれた学年のお子様について回答してください。

- (1) 1年生 (2) 2年生 (3) 3年生

学校全般について

問4 これからの学校教育で重要だと思うことを選んでください。(いくつでも可)

- (1) 基礎的な知識等、学習の基盤となる資質・能力を育む教育
- (2) 生徒一人一人の興味・関心等に応じ、その意欲を高める教育
- (3) 生徒同士の学び合いや多様な他者と協働した探究的な学びを促す教育
- (4) 学校と地域が連携した体験学習やキャリア教育
- (5) ICT 環境や先端技術を活用した教育
- (6) 少人数指導等によるきめ細やかな教育
- (7) 義務教育9年間を見通した、切れ目のない教育
- (8) 豊かな人間性を育む教育
- (9) たくましく生きるための健康や体力を養う教育
- (10) その他→自由記述欄へ

(10)その他に○をつけた方はこちらに記述してください。

中学校の学級数等について

問5 お子様が所属する学年の学級数を選んでください。

(1) 1学級 (2) 2学級 (3) 3学級 (4) 4学級

問6 中学校の1学年あたりの学級数は、どのくらいの学級数がよいと思いますか。

(1) 1学級 (2) 2学級 (3) 3学級 (4) 4学級 (5) 5学級
(6) 6学級 (7) 7学級以上

問7 問6の選択肢を選んだ理由について、(1)～(6)の調査項目ごとに自身のお考えを選んでください。

また、調査項目以外の内容を記述する場合は、(7)その他の自由記述欄へ記入してください。

調査項目		あてはまる	あてはまる やや	ややあては まらない	あてはま らない
(1)	一人ひとりの状況に応じた、きめ細かな指導が受けられるから				
(2)	クラスのメンバーが大きく変わらず、子どもたちの人間関係が深まりやすいから				
(3)	学年を超えた交流・行事ができるから				
(4)	クラス替えができるから				
(5)	多様な価値観や意見に触れることができるから				
(6)	クラブ活動などの選択の幅が広がるから				
(7)	その他	自由記述			

(7)その他はこちらに記述してください。

問8 中学校の1学級あたりの人数は、どのくらいの方がよいと思いますか。

(1) 1～15人	(2) 16～20人	(3) 21～25人
(4) 26～30人	(5) 31～35人	(6) 36人以上

問9 問8の選択肢を選んだ理由について、(1)～(6)の調査項目ごとに自身のお考えを選んでください。

また、調査項目以外の内容を記述する場合は、(7)その他の自由記述欄へ記入してください。

調査項目		あてはまる	あてはまる やや	ややあては まらない	あてはまら ない
(1)	一人ひとりの状況に応じた、きめ細かな指導が受けられるから				
(2)	発表やグループ活動などで一人ひとりの活躍の機会が多くなるから				
(3)	子どもたちの人間関係が深まりやすいから				
(4)	少人数学習やグループ学習など多様な学習形態をとることができるから				
(5)	集団の中で切磋琢磨することができるから				
(6)	多様な価値観や意見に触れることができるから				
(7)	その他	自由記述			

(7)その他はこちらに記述してください。

--

通学時間と通学区域について

問１０ お子様の通学時間を選んでください。

- (１) １５分未満 (２) １５分～３０分未満 (３) ３０分～４５分未満
(４) ４５分～６０分未満 (５) ６０分以上

問１１ お子様の通学手段を選んでください。

- (１) 徒歩 (２) スクールバス (３) その他

問１２ 中学生の片道の通学時間は、どのくらいの時間までが許容範囲だと思いますか。

- (１) １５分未満 (２) １５分～３０分未満 (３) ３０分～４５分未満
(４) ４５分～６０分未満 (５) ６０分以上

問１３ 中学校の学区の設定について、(1)～(5)の調査項目ごとに、自身のお考えを選んでください。
また、調査項目以外の内容を記述する場合は、(6)その他の自由記述欄へ記入してください。

調査項目		重要	やや重要	やや不要	不要
(1)	安全・安心な通学路・通学手段で通学できるようにする				
(2)	生徒に負担がかからない程度の距離・時間で通学できるようにする				
(3)	学校生活を送るうえで、国が示す基準(※1)に準じた学級数や人数となるようにする				
(4)	１つの小学校からは１つの中学校に通えるようにする				
(5)	１つの地域（自治会）が複数の学区に分かれないようにする				
(6)	その他	自由記述			

(6)その他はこちらに記述してください。

※1 学校教育法施行規則では、小・中学校ともに１２学級から１８学級までを標準としています。

学校施設について

問14 学校施設は教育施設としての役割に加えて、様々な機能や役割が求められています。これからの学校施設について、特に重要だと思うことを3つまで選んでください。

- (1) 防災・防犯機能の強化
- (2) 生徒が快適に学習できる環境
- (3) 教職員が快適に働くことができる環境
- (4) バリアフリー、ユニバーサルデザイン(※2)の推進
- (5) 環境への配慮
- (6) 地域の方が使うことができるスペースの充実
- (7) 避難所機能の強化
- (8) 子育て支援機能との複合化
- (9) その他→自由記述欄へ

(9)その他はこちらに記述してください。

※2 年齢や障害の有無などに関わらず、できるだけ多くの人が利用できるようデザインすること

問15 本アンケートの付属資料にあるとおり、本市では現在、学校施設の老朽化が進行しています。それにより、特に心配だと感じることを2つまで選んでください。

- (1) 災害発生時の生徒の安全確保が心配である。
- (2) 施設が建設当時の考え方で設計されているため、現在の生徒の教育・生活環境に合わない。
- (3) 雨漏りや設備故障が発生し、学校生活に支障をきたす。
- (4) 災害時、安全面等から避難所として使用しづらい。
- (5) 校舎が古いことにより生徒の登校意欲が湧かなくなる可能性がある。
- (6) その他→自由記述欄へ

(6)その他はこちらに記述してください。

問 16 学校施設を複合化する場合、どのような施設と複合化することが効果的だと思いますか。
(いくつでも選択可)

- (1) 学童クラブや保育所などの子育て支援施設
- (2) 老人福祉センターなどの高齢者福祉施設
- (3) 公民館や集会所などの地域住民の利用施設
- (4) 災害時に利用できる施設
- (5) 学校施設の複合化は行うべきではない
- (6) その他→自由記述欄へ

(6)その他はこちらに記述してください。

学校給食について

問 17 安全でおいしい学校給食を提供するために、特に重要だと思うものを3つまで選んでください。

- (1) 温かい給食が提供されること
- (2) 調理過程が身近に感じられること
- (3) 生徒が運搬や配膳をしやすいこと
- (4) 給食費が安いこと
- (5) 給食費が高くなってもより品質にこだわった食材を使用すること
- (6) 地場産食材を活用すること
- (7) 食育や食文化への関心を高めること
- (8) アレルギーなどの理由で標準食が食べられないことへの配慮がなされていること
- (9) その他→自由記述欄へ

(9)その他はこちらに記述してください。

これからの学校の在り方について

問１８ 本市の「これからの学校の在り方」に対するご意見やご要望があれば、記入してください。
(自由記述)

設問は以上です。ご協力ありがとうございました。